愛育病院の研究発表にご興味を示して頂き
誠にありがとうございます。

私たちの研究成果をご覧になって
頂ければ幸いです。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

愛育病院・血液病センター

コロナワクチン評価プロジェクト

第1報　骨髄系血液癌患者でのCOVID-19ワクチンの有効性

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

研究の背景

- 未だ新型コロナウイルス感染の収束が見通せておりませんが、感染収束のためにはワクチン接種が重要な鍵となります。
- 癌患者さんでのワクチン効果は、健康集団に比べると劣ることが報告されており、特に悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など、リンパ系血液癌患者さんにおいては、著しく効果が減弱することが報告されております。
- 急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群（併せて骨髄系血液癌）についての報告はまだありません。
- 私たちは、当院で治療を受けられている骨髄系血液癌患者さんにご協力いただき、ワクチンの効果を検討しました。
- 本研究は、愛育病院倫理委員会の承認のもと、前向き観察試験として臨床試験登録システムに登録して行なっております。

研究の方法

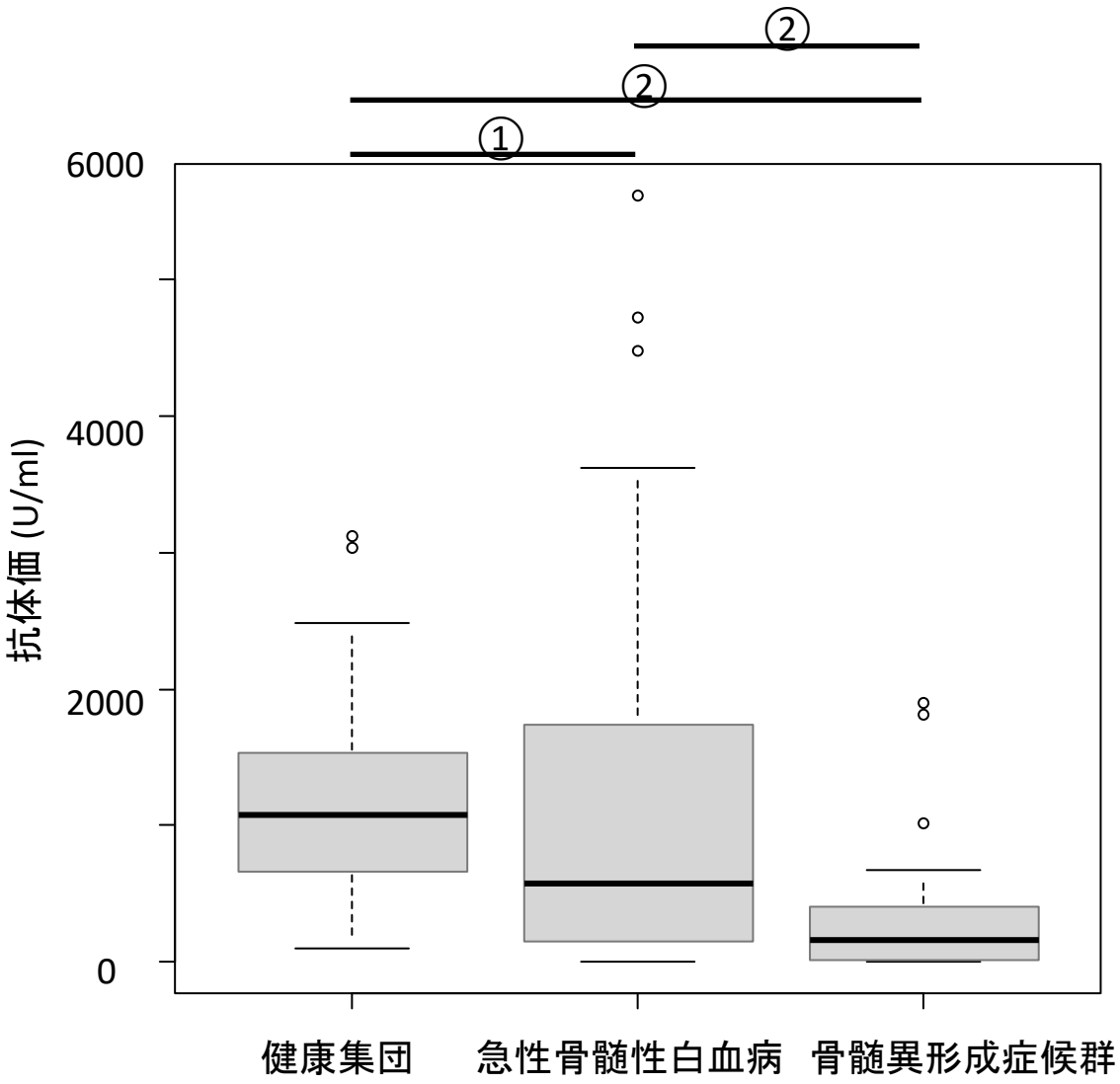
- 愛育病院でこれまでに治療を終了した、治療中の、または新規に診断された急性骨髄性白血病の患者さん46名と、骨髄異形成症候群の患者さん23名について、コロナワクチン2回接種後3ヶ月の抗体陽性率と抗体価を検討しました。

- 患者さんと同じような年齢層で、ワクチンを2回接種した当院職員43名を健康集団として比較しました。

- 抗体価は、札幌臨床検査センターのご協力を頂き、Elecsys免疫学的検査法で測定しました。

結果をグラフを用いて示します。

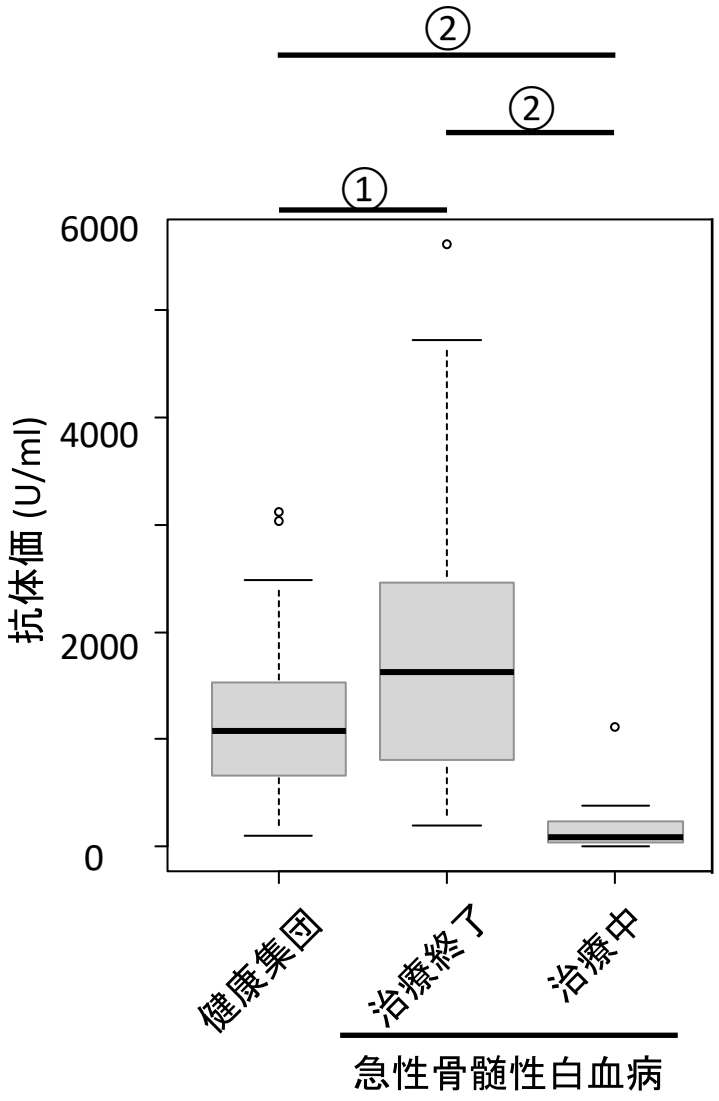
その後にまとめを示します。



①急性骨髄性白血病患者さんの抗体価は、健康集団にそれほど劣りませんでした。

②骨髄異形成症候群では、急性骨髄性白血病や健康集団に比べて抗体価が低値でした。

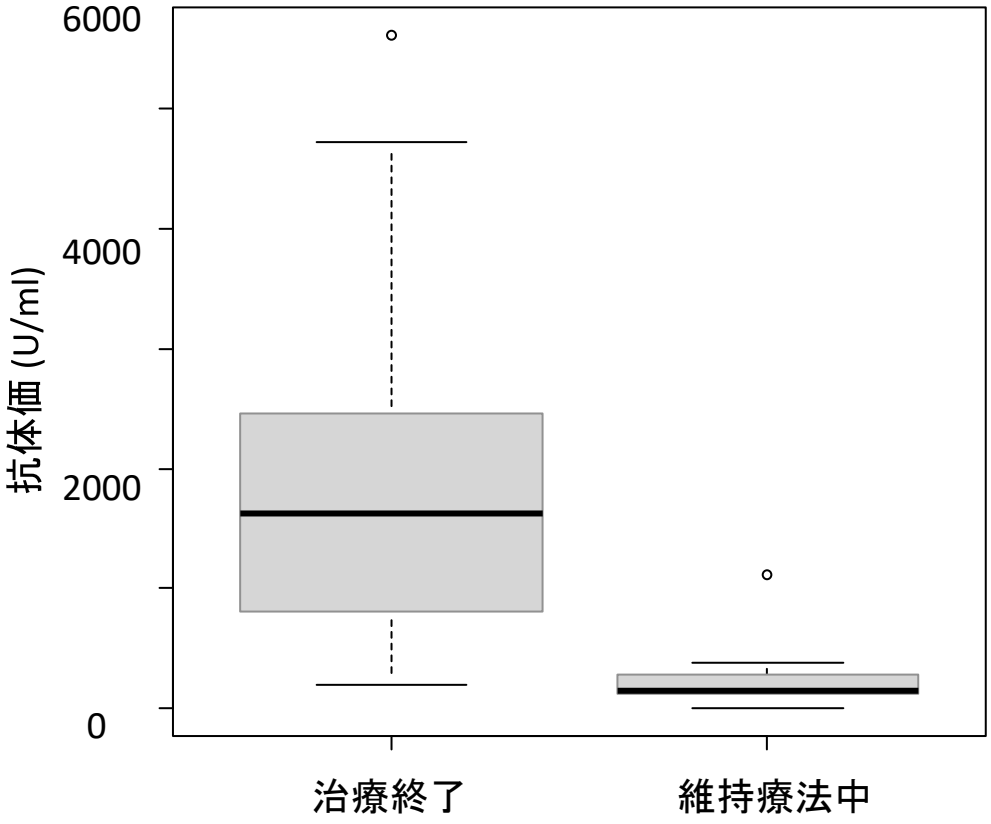
医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/



①急性骨髄性白血病で治療を終了し寛解を維持している患者さんは、健康集団と同等の抗体価でした。

②急性骨髄性白血病で治療中の患者さんは、健康集団や治療を終了した患者さんより低い抗体価を示しました。

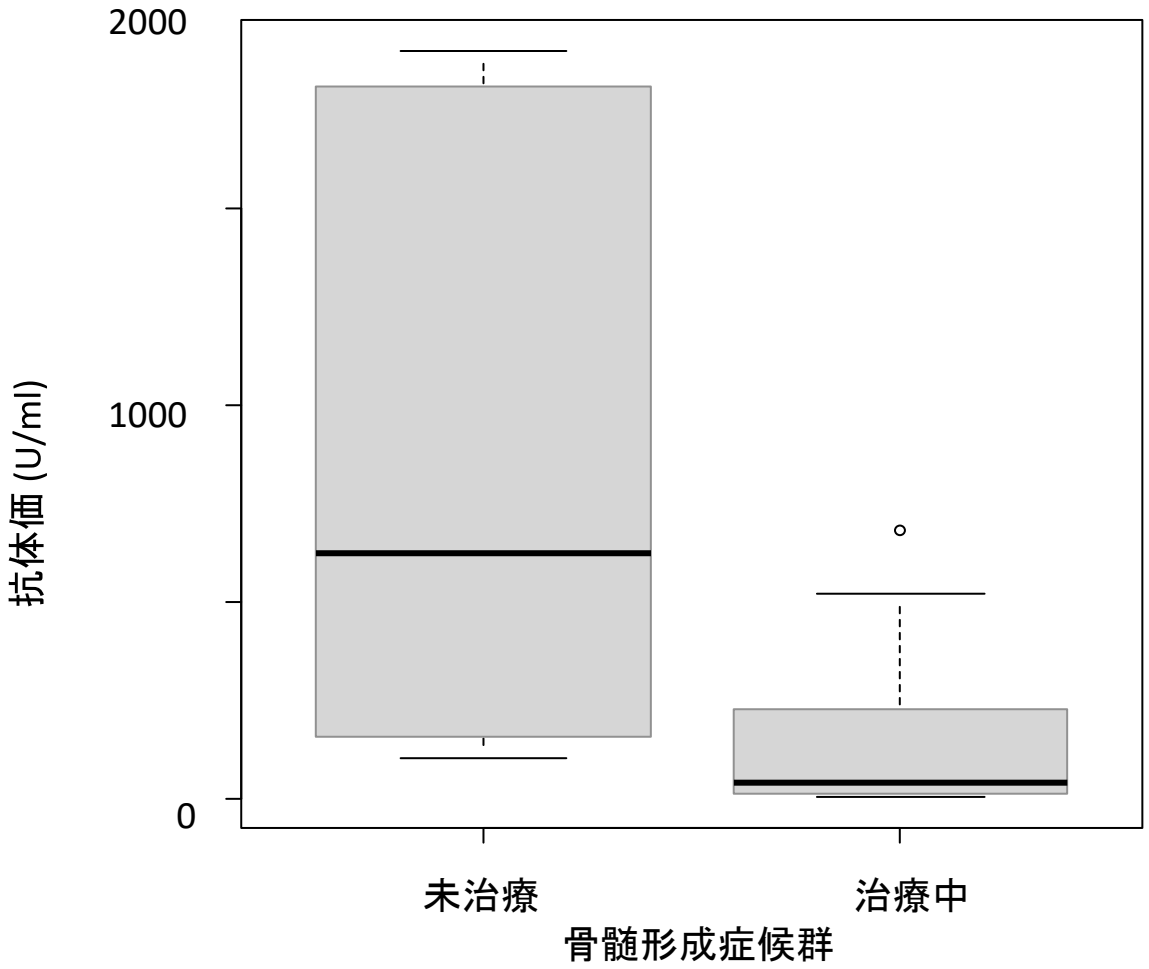
医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/



寛解中の急性骨髄性白血病

急性骨髄性白血病では、維持療法で寛解を維持している場合、無治療で寛解を維持している患者さんより抗体価が低値でした。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/



骨髄異形成症候群では、治療中の患者さんは、未治療の患者さんに比べて抗体価は低値でした。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

結果のまとめ

1. 抗体陽性率は、急性骨髄性白血病で95%、骨髄形成症候群で100%と、健康集団と同等のワクチン効果が得られました。
2. 骨髄異形成症候群では、急性骨髄性白血病や健康集団に比べて抗体価は低値でした。
3. 急性骨髄性白血病患者さんの抗体価は、健康集団にそれほど劣らず、特に長期間寛解を維持している患者さんでは健康集団と同等の抗体価を示しました。
4. 急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群のいずれにおいても、現在治療中の患者さんでは治療を行っていない患者さんに比べて抗体価は低値でした。
5. 急性骨髄性白血病では、維持療法で寛解維持している場合、無治療で寛解維持している患者さんより抗体価が低値でした。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

私たちからのメッセージ

- 急性骨髄性白血病や骨髄異形成症候群の患者さんは、ワクチンを積極的に接種して下さい。
- 接種後も、特に治療中の患者さんは、マスク着用や手指消毒など感染予防に努めて下さい。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

御礼

私たちの臨床研究に参加して下さった患者の皆様に心から感謝申し上げます。

- この研究は、医師、看護師、事務職員、検査技師など、全職員が協力して行いました。
- この研究結果は、英国血液学ジャーナル誌で発表いたしました。出来るだけ多くの患者の皆様、関係者の皆様にお届けしたいと考え、世界中の誰でも無料で私たちの論文を見ることができる発表形式にして頂きました。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/